

かみかすや あきやまかみ
上粕屋・秋山上遺跡

伊勢原市 No74・205 遺跡



1. 上粕屋・秋山上遺跡8区 発掘調査状況



2. J1号住居跡 縄文時代後期前葉の柄鏡形(敷石)住居跡



3. 1号煉瓦遺構(カマド)



4. 2号・3号煉瓦遺構(カマド)

●主な調査成果

道路建設事業により周辺では多数の調査が実施されています。今回はそれらに継続する部分にあたります。周辺地域と同様に縄文時代の住居跡が発見されています。床面に石が敷かれ、出入口が突出する柄鏡形(敷石)住居跡と呼ばれるものです。周辺からは土器や石器の他、垂れ飾りなども出土しています。今回の発掘は集落の一部分ですが、周辺地域の調査成果と併せて、遺跡全体の様相が把握できるものと思われます。

また煉瓦造りのカマドの一部が発見されています。小規模ですが、比較的丁寧なつくりのものです。煉瓦の一部には「日煉」の刻印が施されていることから、埼玉県深谷市でつくられた大正時代以降の煉瓦であることが判ります。どのような施設であるか明らかではありませんが、養蚕に関する施設である可能性を考えています。

- 調査期間 2021年5月18日～調査中
- 事業者 国土交通省関東地方整備局
- 調査原因 一般国道246号(厚木秦野道路)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
- 時代 近世、中世、奈良・平安、古墳、縄文、旧石器
- 所在地 伊勢原市上粕屋
- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約3kmの台地上

